

2019
年度

認知症ケアのための多職種連携研修

～身体拘束しない、させない！尊厳ある生活を支えるケア～

受講料
無料

《趣旨》2018年度より“身体拘束廃止未実施”は減算の対象となり、身体拘束に対する意識は一層高まりました。ですが、介護人材が不足している事業所・施設では、BPSD（行動・心理病状）の症状を出現した利用者さんがいる場合、生命が脅かされるような危険リスクに対応するため、やむを得ず身体拘束を実施している場合があるかもしれません。そして、そのような状況は決して他人事ではなく、どこの事業所・施設にでも可能性があります。

このように「やむを得ない」身体拘束と認知症ケアは大きく関係しています。身体拘束廃止に取り組むということは、その行動を抑制しなければならないという解釈ではなく、まずは本人をありのまま受け入れなければなりません。それが利用者さん個々の幸せ（ハッピー）につながっていきます。

この研修は少し長く、その間に新たな悩みや戸惑いが現れるかもしれません。ですが職員一人一人が利用者さんとしっかりと向き合い、多職種で深く丁寧に探っていく作業の先に、視座を高め視野が広がった自分と、今よりもっと結束した事業所にバージョンアップしているはずです。

合同研修

日時：2019年10月3日（木） 10：00～17：00

場所：リンクステーションホール青森 4階 小・中会議室


1. 講義『身体拘束廃止に向けた取組みについて』ほか
(講師：高齢者権利擁護等推進看護指導者)
2. VRで認知症の方の世界を体験 (講師：株式会社シルバーウッド)
3. 自職場での利用者さんをハッピーにする取組み（ハッピー♪プロジェクト）について
…各事業所の課題分析・ハッピープロジェクト計画書作成



自職場での取組み

～ハッピー♪プロジェクト～

自職場にて、約1ヶ月半～2ヶ月をかけて、事業所全体で取組みに関する会議、評価、レポートを作成し提出していただきます。

※レポート提出締切予定：2020年1月10日（金）  実践レポートで日々の取組みで試みた事柄の方法とその結果を整理、意味づけ！

地区研修

八戸会場

2020年1月24日（金）


会場：八戸市総合福祉会館

青森会場

2020年1月31日（金）

会場：県民福祉プラザ

※時間：10：00～16：00（予定）

1. ハッピープロジェクト実践発表（1事業所につき、約7分で発表）  他事業所の方とも共有し、相互に今後の実践に活かす！
2. 講義『最期まで、ありのままを支えるための多職種連携』

☆八戸会場

【講師】小倉 和也 氏

はちのへファミリークリニック 院長

☆青森会場

【講師】橋川 正利 氏

医療法人芙蓉会村上病院 一般内科 医師

《研修の流れ》

申込み
締切
～8.30決定通知
～9.6頃事前
アンケート締切
～9.25合同研修
10.3ハッピー♪
プロジェクト
約1ヶ月半～
2ヶ月レポート
提出締切
2020年1.10地区研修
2020年
1.24 / 1.31受講
要件

(下記の全てに該当すること)

- ①合同研修への受講者は1事業所2名（原則として介護職＋看護職）で参加
※自事業所内で他職種と連携を図りプロジェクトを進めることができる方
- ②研修の全行程に参加できること
- ③事業所全体が一丸となってハッピー♪プロジェクトに取り組むこと

定員

限定50名（25事業所）

※定員を超えた場合は先着順となります。

申込み
締切

2019年8月30日（金）

申込み
方法

裏面の受講申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
カリキュラムなど、詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

受講
決定

決定通知は、申込締切後1週間程度でお送りします。
受講者の方にご提出いただく事前アンケート等がございますが、受講決定通知と併せてお送りします。